P152
FMトランスミッターSE
取り扱い説明書

CITY ROAD

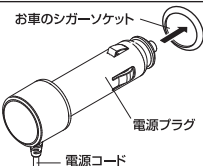
このたびは、FMトランスミッターSEをお求めいただきまして、ありがとうございます。安全に正しくお使いいただくために、必ず取り扱い説明書を最後までお読みください。

使用上の注意

- ●受信感度が悪くノイズが入る場合には周波数を変えてください。
- ●ラジオ受信用のポールアンテナが付いているお車では、アンテナを伸ばした状態でご使用ください。車種によりラジオアンテナの位置が違いますのでアンテナの位置を確認の上、受信感度の良い位置でご使用ください。ラジオアンテナはリアウインドウやサイドウインドウのプリントタイプやルーフ上に付いているタイプ等があります。
- ●FMラジオ放送の干渉ノイズや混信によるノイズを避ける為に、ご使用になる地域のFMラジオの周波数から0.2MHz以上離れた周波数でご使用ください。
- ●接続機器のイコライザー機能、低音/高温調整、ラウドネスコントロール等の音質調整により、再生音質が大きく変化する場合があります。適度に調整してご使用ください。
- ●カーナビゲーション、ポータブルテレビ、ポータブルオーディオ、携帯電話等、本製品と接続する機器でFMトランスミッターが内蔵されている機種の場合には、それらの機器のFMトランスミッター出力をオフにしてください。
- ●車内に本製品以外のFM発信可能な機器がある場合には、電波の干渉によるノイズを避ける為に、その機器のFMトランスミッター出力をオフにしてください。
- ●車内で本製品以外の機器でFMトランスミッター出力を行う場合には、電波の干渉によるノイズを避ける為に、本製品の電源をオフにしてください。
- ●携帯電話に平型イヤホン端子変換プラグを差し込む場合には、差込み口の向きを確認した上で差込んでください。機種により差込み方向が異なります。また、プラグを抜く際にはプラグ及び差込み口の破損を防ぐ為、プラグを持ってまっすぐに引き抜くようにしてください。
- ●コードは強く引っ張らないようにしてください。プラグを抜く場合もコードを持って引き抜かないようにしてください。プラグの破損やコード内部での断線、接触不良の原因となります。
- ●コード部分は結ばないようにしてください。コード内部の断線や接触不良の原因、またノイズの発生原因になります。
- ●本製品は日本国内専用です。海外でご使用した場合にその国の法律に抵触し、罰せられる場合もあります。

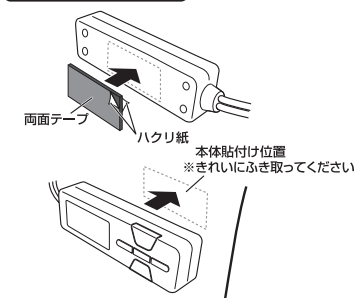
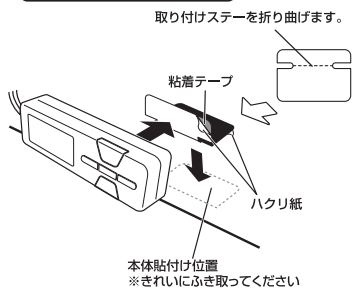
取り付け方法

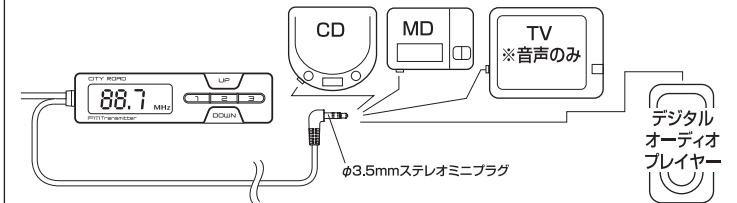
1 電源プラグ部の接続について

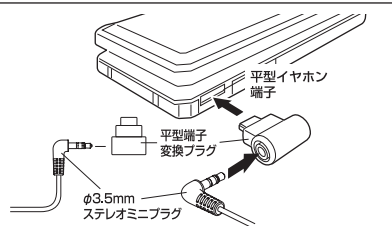
- ●想定している本体の設置場所から、電源プラグまでのコードの取り回しを確認し、設置を行ってください
- ●お車のシガーソケット内のゴミ、灰等を良く取り除いてください。汚れたまま電源プラグを差し込むと接触不良の原因になります。
- ●お車のエンジンをかけ、電源プラグをシガーソケットに差し込んでください。振動等で抜け落ちる事の無いよう、奥までしっかり差し込んでください。通電しますと、パネルの周波数表示部のLEDが点灯します。
- ●脱着する際には、必ず電源プラグ本体をしっかり持って行ってください。絶対にコードを持って引き抜いたりしないでください。

2 トランスミッター本体の設置

- ●本体取り付けには、**「両面テープで貼り付け方法」**と**「取り付けステーでの貼り付け方法」**の2種類ございます。
- ●電源プラグからのコードを、運転操作の妨げにならないように配線してください。
- ●あらかじめ、お車の取り付け場所の汚れを、中性洗剤等を用いて落としてください。取り付け場所が乾燥した後、以下の手順でお取り付けください。
- ●ハクリ紙を剥がして、しっかりと貼り付けてください。

※取り付けは車内温度が低い状態で行ってください。
※本体取り付け後は粘着テープの粘着力を得るため、24時間放置してからご使用ください。また、貼り直しは粘着力が低下しますのでお避けください。

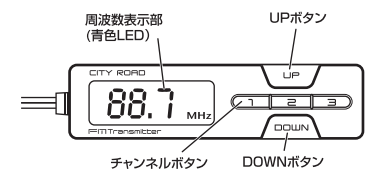
両面テープでの貼り付け方法

取り付けステーでの貼り付け方法

3 オーディオプレイヤーとの接続

●デジタルオーディオプレイヤーポータブルMD、CD、カーテレビ等の、使用する機器のステレオヘッドホンジャックに、本製品のφ3.5mmステレオミニプラグをしっかり差し込みます。
※各接続機器のヘッドホンジャックにしっかりと奥まで差し込まれているかご確認ください。差込が不十分ですと、音声が聞こえなかったりノイズが発生する場合があります。

4 携帯電話との接続について

●携帯電話にダウンロードした音楽や、ワンセグTV放送の音声を聞く場合には本製品に付属の平型イヤホン端子変換プラグを携帯電話の平型イヤホン端子へ接続し、変換プラグに本製品のφ3.5mmステレオミニプラグを差し込んでください。
※携帯電話の機種により、平型イヤホン端子の向きが異なります。接続の際には携帯電話の平型イヤホン端子の向きをご確認頂き向きを合わせて変換プラグを差し込んでください。

5 チャンネルの設定、音楽の再生

●電源プラグをシガーソケットに差し込んだ状態でお車のエンジンをかけて、周波数表示部が点灯している状態にします。周波数表示部に現在設定されている周波数が表示されます。
●本製品の本体にある「UP」「DOWN」ボタンを押して、使用する周波数を設定してください。その際、ご使用になる地域のFM局との干渉を避ける為、既存のFM局の周波数より±0.2MHz以上離した周波数を設定してください。
※本製品の送信周波数は、76.0MHzから90.0MHzの間で、0.1MHz刻みで細かく設定可能です。
●カーオーディオのFMラジオチューナーを、本製品で設定した周波数に合わせてください。
※カーオーディオで、使用する受信チャンネルをメモリーしておけば、次回以降使用する際に便利です。
●接続した機器の電源を入れて、音楽を再生してください。
※カーオーディオや接続機器のボリュームを調節してご使用ください。

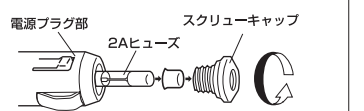
音楽の停止

●接続機器の再生を停止してください。車のキーををOFFにして本製品の電源が切れた状態でも、接続機器の再生は停止しませんのでご注意ください。
●本製品の製品の電源を切る場合は車のキーをOFFにしてください。
※キーを抜いても、シガーソケットの電源がオフにならない車種は、バッテリー上がりのおそれがありますので、降車時に本製品をシガーソケットから抜いてください。

※エンジンを始動し本製品がONになった場合、前回ご使用していた周波数で起動します。
(ラストチャンネルメモリー機能)

6 チャンネルボタンの登録(3チャンネルメモリー)

●本製品は、よく使う周波数のチャンネルを1～3のボタンに登録できます。
●登録したい周波数の表示状態で登録したいのボタンを約2秒間押し続けます、周波数表示部分が点滅したら登録完了です。
●登録後、1～3のボタンを押すと登録された周波数に切り替わります。

ヒューズ交換について

●本製品の電源が入らない場合は、内蔵のヒューズが切れている可能性があります。電源プラグ部に2Aヒューズが入っていますので、キャップを外してヒューズをご確認頂き、ヒューズ切れの場合には市販の新しいヒューズに交換してください。
※安全の為、電源プラグの中に2A250Vヒューズが入っております。
※ヒューズ交換の際には、必ず2Aヒューズをご使用ください。

お取り付け・ご使用の前に必ずお読みください

警告・注意事項を良くお読みの上、正しくご使用ください。
誤ったご使用は死亡事故などの原因となります。

⚠ 警告

●運転者が運転中に本製品の操作や接続した各機器の操作を行うのは大変危険ですのでおやめください。●本製品を運転操作や視界の妨げ、エアバッグ付近或いはエアバッグ作動の妨げになる場所への取付け、ご使用、放置はおやめください。●本製品は自動車用です。シガーソケット電源以外でのご使用はおやめください。本製品及び各接続機器の故障・破損の原因になります。●本製品をダッシュボードやエアコン吹き出し口など、直射日光のあたる場所や高温になる場所での取り付け、ご使用、放置及び火気に近づけないようにしてください。本製品及び各接続機器の故障、破損の原因になります。●本製品の分解、改造、加工はおやめください。各接続機器の故障・破損の原因になります。これらが起因する各接続機器のトラブルに関して、当社は責任を負いかねます。●本製品の分解、破損、故障、変形、コードの断線等不具合がある場合には、ご使用をおやめください。●本製品にたたきつけるような強いショックを与えないでください。本製品の故障、破損の原因になります。●濡れた手でのご使用や、水気及びホコリが付着したままのご使用は本製品並びに各接続機器の故障、破損の原因になります。

⚠ 注意

●本製品はDC12/DC24Vマイナスアース車専用品です。●本製品は、無線局の免許を必要としない微弱電波を使用した製品です。アンテナの種類や形状/設置環境(車の場合、車種およびアンテナが設置されている場所)/周囲環境(車の場合、走行環境を含む)/混信などにより、本製品から出力されたFM電波をFMカーステレオなどが正常に受信できない状態になることがあります。その場合、ノイズ/音のひずみ/音の途切れ/受信不能状態などが発生する場合があります。●本製品は日本国内仕様です。海外でFMトランスミッター機能を使用した場合、その国の法律などに抵触する恐れがありますので、ご使用にならないでください。●本製品は微弱電波、FM放送などの電波を妨害しないように極めて低い出力で電波を送信しますので、近くのFMラジオでしか聞くことはできません。●カーラジオは車種により、アンテナの位置が異なります。車の取扱説明書や、ディーラーにお問い合わせいただき、アンテナの位置を確認してください。●本製品を使用中にFMトランスミッター内蔵のテレビやカーナビを同時にご使用すると、カーステレオからの音声にノイズが入る場合があります。その際にはテレビ内蔵のトランスミッターをOFFにしてからご使用ください。●モノラル音声(ポータブルプレイヤー等)はステレオ音声にはなりません。●本製品をご使用する時には、車のバッテリー保護のために必ずエンジンをかけた状態で使用してください。●キーを抜いても、シガーソケットの電源がオフにならない車種は、バッテリー上がりのおそれがありますので、降車時に本製品をシガーソケットから抜いてください。●シガーソケット接続時には、本製品を奥まで差し込まれていることをご確認ください。また、走行中の振動により、本製品が外れる場合があります。ご注意ください。●本製品内部のヒューズが破損した時には、車のヒューズボックスにある全てのヒューズに破損がないかを確認してください。また、車の機能(ヘッドライト、空冷ファンなど)に支障がないことを確認くしてださい。●煙が出る・焦げくさい臭いがする等、異常の兆候が見られる時は直ちにご使用をおやめください。●プラグに指定外の端子や金属を接触させたり、水気やホコリを付着させないでください。

●本製品のご使用中によるメモリーダイヤルやデータの消失や破損、通信不能等の付随的保証は一切負いかねます。●コードが細い為、乱暴にあつかわないでください。断線する場合があります。●設置場所や気象条件によって、音質が悪くなる場合があります。●設置場所により、車両や接続機器からのノイズが入ることがあります。その際には、本製品の設置場所を変更してご使用ください。●**台紙の警告、注意に従わずご使用された場合、誤ったご使用をされた際等の事故破損等につきましては、当社では一切その責任は負いかねます。**